

七飯老大ニュース

2021. 5. 31 発行:七飯老人大学事務局

令和3年度七飯老人大学が始まりました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染の影響で、開講式は行われず、講座のスタートも1か月遅れ、中止になった講座もありました。

今年度は、予定通り5月13日に開講式は行われましたが、「簡略化・短縮化」「歌なし」など、感染防止対策を講じた中での実施でした。

受講生からは、「コロナ禍で仕方ないけど、寂しい開講式でした」という声や、「コロナ禍ですががんばりましょう」という声が聞かれました。

今年度の受講生は55名です。有意義な1年になりますように。

5月28日、政府は、9都道府県に発令していた「緊急事態宣言」を6月20日まで延長する決定をしました。講座の内容に、よっては、中止や延期、縮小などの影響があるかも知れません。

大変残念ですが・・・

教育委員会は、今月24日に実施予定だった「春の見学会」を中止することとしました。緊急事態宣言は20日までですが、他市町へ大人数で移動することに加え、町外不特定者との接触が懸念されるなど、不安要素の低減が見込めないことが理由です。

今後、ワクチン接種が進み、全国的に感染状況が終息に向かうことを願い、「秋の見学会」(10/21実施予定)を楽しみにしましょう。



第2回講座 「自治会総会」(5/20)

今年度の活動計画や予算案が承認され、自治会活動もスタートです。このあと、班会議、クラブ会議も行われました。

「七飯老大ニュース」を発行することにしました。目的は、受講生自身が、七飯老大での学びと活動、そして交流の成果を確認し、受講生同士で共有するため。そして、足跡として残すため。加えて、町民のみなさんに七飯老大の活動を知っていただくためです。準備が整いしだい教育委員会のホームページで紹介します。